

第5回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 会議録

日時：平成23年12月21日（水）

13:30～14:35

場所：佐久消防署 3階講堂

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項

千曲バス運行路線 望月小諸線及び山手線の廃止申し入れについて

- ・事務局より、千曲バスからの路線廃止申し入れと市の対応に係る経過を説明
- ・千曲バスより、路線廃止申し入れの背景について説明

4 協議事項

(1) 地域公共交通体系の見直し(案)について

- ・事務局より資料説明
- ・質疑、意見等

委員	望月小諸線、山手線が廃止というのは残念であるが、市民の足として、今後は小諸市と佐久市で協力して対応して欲しい。
事務局	また、前回のアンケート調査結果でも出ていたが、望月から佐久総合病院へのバスに対する要望、運賃に対する格差是正をお願いしたい。
委員	望月地区における再編の方向性としては、現行の路線を基本にしたいと考えている。このため、デマンドタクシーについて、市街地以外での路線上でのフリー乗降の導入、他路線との接続強化等を検討し、佐久総合病院への移動の利便性向上を考えていきたい。
事務局	運賃体系については、他の運行形態との整合やサービス水準なども含め検討させていただきたい。
委員	資料3の2ページの②で記載されている「日中の運行」は、毎日運行なのか曜日運行なのか。また、巡回バスの毎日運行と曜日運行の場合の経費はどの程度違うのか分ければ教えてほしい。
事務局	1点目については、朝夕の通勤・通学時間帯は毎日運行、日中の通院・買い物時間帯は毎日運行から曜日運行に変更したいというものである。基本としては1日8便というサービス水準であるが、それを毎日8便が必要かどうかというのは経費、アンケートでの回答、現状の利用状況を踏まえながら検討が必要であると考えている。ただし、通勤・通学の便は、毎日必要であると考えている。
委員	2点目の毎日運行と曜日運行の経費については、現在まだ試算をしていないが、今後行う必要はあると考えている。
委員	通学は毎日必要だと思うが、通院については個人個人で状況が異なり、全員が同じ曜日に通院することは考えにくいので、その辺も検討して毎日運行ということをお願いしたい。
委員	計画目標に「利用者増加」とあるが、環境などの視点から通勤者の利用も公共交通に取り込む必要があると考えられる。そのため、朝は1便でよくても、夜は2便くらい、例えば19時、20時台のバスも必要になってくると思う。その際、大きなバスであるのが望ましいが、現在の利用状況からはタクシーみたい

	<p>なものでも良いと思う。</p> <p>また、69 ページを見ると、香坂線などは一方の方向に 3 便などとなっており、逆方向の空バスが発生しもったいないと思う。利用促進の観点から、少人数の乗車であっても活用ができればと思う。</p>
事務局 委員	<p>これからの検討の中で、反映できるものは反映していきたいと考えている。</p> <p>アンケートの意見では、バス停が遠いなどの意見があったため、フリー乗降も検討していただければと思う。</p>
事務局	<p>デマンドタクシーについては、市街地以外でのフリー乗降を検討したいと考えている。廃止代替バスや市内巡回バス等については、運行形態も含めて検討したいと考えている。</p>
委員	<p>今後のスケジュールとしては、どのようになっているか。今後、意見を言える機会はあるのか。</p>
事務局 委員	<p>(資料 4 のスケジュールを説明する)</p> <p>2 年後、佐久総合病院の地域医療センターができたときに、人の動きが大きく変わると思うので、考慮していただきたい。</p>
事務局	<p>今年度、生活交通ネットワーク計画を策定するが、その後も、利用状況も見ながら見直しを行っていかねばならないので、その中で、またご意見をいただければと思う。</p>
委員	<p>負担額をみると、スクールバスの負担額は全体の 46%を占めているが、基本方針にスクールバスは除くとなっている。しかし、計画には入っているようであるがどのようになっているのか。</p> <p>蓼科スカイラインなど新しい道路が整備されたこともあり、布施線と大沢線を結んで一つの路線として考えると、公共交通空白地域となっている別荘地へも廻ることができるのではないかと検討していただきたい。</p>
事務局	<p>スクールバスについては、児童・生徒のみが乗れるスクール専用バスと、山手線のように既存バスに子供を乗せるというものがある。負担額の表で示しているのは、これら全ての通学支援にかかわる費用である。基本方針で述べているものは、スクール専用バスのことであり、既存バスに子供を乗せるものについては、経費も含め今後検討していく対象となる。</p> <p>布施線と大沢線については、結ぶことが有効なのか、経費的にどうかなど、事業者との協議も含め検討していきたい。ただし、現状では布施線、大沢線ともに利用者が少ないという状況があるため、その点も考慮して検討したいと考えている。</p>
委員	<p>参考資料の高齢者実態調査の人数は分かるが、高齢者が地区ごとにどの程度の割合なのか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>高齢者実態調査の中では把握していないが、市のホームページの統計情報欄に地区別の高齢化率が掲載されているのでご覧いただきたい。</p>

5 その他 (今後のスケジュールについては、4 協議事項の質疑応答の中で説明済み)

6 閉会